



t  
design & art festival 2020

w  
[www.designart.jp](http://www.designart.jp)

m  
[info@designart.jp](mailto:info@designart.jp)

# DESIGNART TOKYO 2020

## REPORT

DESIGNART TOKYO 2020 報告書



# CONTENTS

目次

03	<b>CONCEPT</b> コンセプト
04	<b>RECORD</b> 実績
05-06	<b>EXHIBITION</b> 展覧会
07-09	<b>OFFICIAL CONTENTS</b> オフィシャルコンテンツ
10	<b>SALES RECORD</b> 販売実績
11	<b>EXHIBITOR</b> 出展者
12	<b>OPENING CEREMONY</b> オープニングセレモニー
13	<b>RECEPTION PARTY</b> レセプションパーティー
14	<b>CLOSING PARTY</b> クロージングパーティー
15	<b>DESIGNART CONFERENCE-BRIDGE</b> デザイナートカンファレンスブリッジ
16	<b>AWARD</b> アワード
17-18	<b>ONLINE CONTENTS</b> オンラインコンテンツ
19-21	<b>TOOLS / SERVICE</b> 制作物 / サービス
22-25	<b>PRESS</b> 掲載実績
26	<b>CREDIT</b> クレジット



# CONCEPT

コンセプト

# POWER TO THE CREATIVES

## 東京からデザイン&アートの文化を再起動

### What

DESIGNARTとは

#### DESIGNART TOKYO 2020

世界中で多くのイベントが中止または延期されるなか、DESIGNART TOKYO 2020は、分散回遊型イベントとして、フィジカルのみならずオンラインで作品やアーティストに触れることが出来るデザイン&アートフェスティバルとして、感染症対策を行ったうえで開催致しました。

DESIGNART(デザイナーアート)は、機能と美を兼ね備え、日常生活に寄り添い感動を与えてくれるモノやコトを新たに定義した言葉です。その素晴らしさを発信、共有していくための活動そのものの名前です。今年で4年目となった今年は、世界中で多くのイベントが中止または延期されるなか、フィジカルのみならずオンラインで作品やアーティストに触れることが出来るデザイン&アートフェスティバルとして、感染症対策を行ったうえで、2020年10月23日(金)から11月3日(火)の12日間、東京の街全体(表参道・外苑前・原宿・明治神宮前・渋谷・代官山・六本木・新宿・銀座)をメイン会場に、開催致しました。

### Outline

開催概要

#### 主催

DESIGNART実行委員会

#### 期間

2020年10月23日(金)~11月3日(祝・火)

#### 参加者団体

国内外から集まるデザイナー、プロジェクト、ブランド、企業、ショップなど

#### ターゲット

国内外から東京に集まる流通関係者、企業、バイヤー、プレス関係者、デザイン、アートなどに関心のある一般消費者、学生など。

### Venue

会場

表参道、原宿、渋谷、六本木、新宿、銀座などに位置する70箇所以上(約110出展者)のショップやギャラリーなど



# RECORD

実績

4年目は、新型コロナウイルス影響を受ける中でも、分散回遊型のイベントとして多くの出展者様にご参加いただき、オンラインとフィジカル合わせて約100万リーチを達成することが出来ました。

来場者数

約140,173人 ※アンケート回収分  
(11月20日 時点)

Web&SNSコンテンツ

約85万リーチ (8月31日～11月18日)

プレス掲載数

443媒体 (11月16日 時点)

参加クリエイター&ブランド数

350名

会場数・出展者数

約70会場 (オンライン含む)

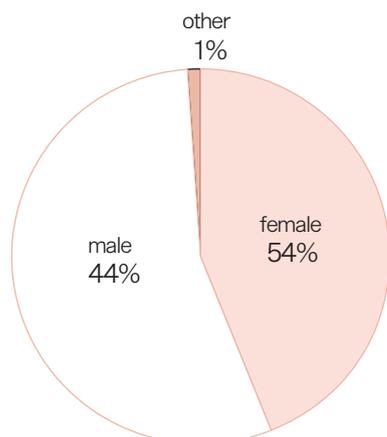
オープニングパーティ来場者数	約 180	人
クロージングパーティ来場者数	約 200	人
マッチング数	66	組
オフィシャルポスター発行部数	300	部
オフィシャルマップ発行部数	10,000	部
オフィシャルガイドブック発行部数	8,000	部
オフィシャルタブロイド配布箇所数	113	箇所

実施オンラインコンテンツ

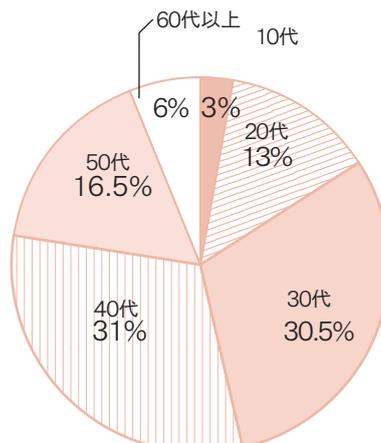
- ・出展者動画プレゼンテーション (YouTube)
- ・デジタルガイドブック (issuu)
- ・オンラインエキシビジョン (Matterport)
- ・ライブレポート (Facebook)
- ・ベストレポートチャレンジ (SNS) など

SNSフォロワー属性

性別



年代



EXHIBITION  
PLAN A

+

VENUE &  
ARTWORK

展示場所と作品の両方をご用意いただいた出展者

出展者 プランA

DAISY BALLOON 「Joining」  
at sequence MIYASHITA PARK

パブリックとプライベートが交差する4階エントランスフロアのオープンな空間の中で、デイジーバルーンの『Joining』を展示。

plaplax  
at LifeWear SQUARE

生活を快適にする本質的な価値を発信する空間をplaplax(ブラブラックス)とコラボし、特別なインスタレーションでご紹介。

OPENING CEREMONY  
A Lighthouse called Kanata

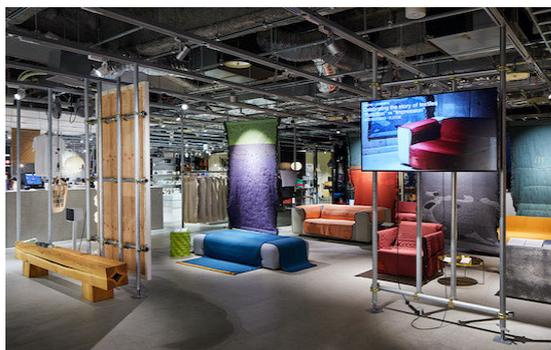
移転と改名を記念した「OPENING CEREMONY」展を開催。約二十名の立体・平面作品を展示。

Art Summit 2020-SHIGERU AOI ART  
COLLECTION at Courtyard HIROO

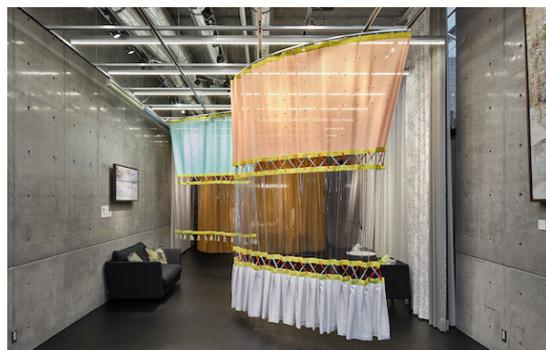
日本がもっとアートで溢れる豊かな未来に向けて、コレクター発信でアートの魅力を広める「Art Summit」を開催。

CIBONE / HEY  
at OMOTESANDO GYRE

CIBONEが新たに仕掛けるプロジェクト「CONNECT」デザインとコミュニケーションを軸に様々なコンテンツをご紹介します。

Création Baumann/ Miki Sato  
at Création Baumann Tokyo Showroom

スイスのインテリアファブリックブランド、クリエイションバウマンにて、ファブリックデザイナー佐藤末季による作品を展示。



# EXHIBITION PLAN B&C

出展者 プランB&C

マッチングにより展示を実現



VENUE ONLY +

展示場所をご用意



作品をご用意

ARTWORK ONLY

## PHILIPPE BAUDELOQUE×PLETHORA MAGAZINE at KASHIYAMA DAIKANYAMA

デンマーク発アートマガジンとチョークで宇宙を描く  
仏アーティスト、フィリップ・ポードロックによる特別展



## VanMoof / Mariya Suzuki at VanMoof Brand Store Tokyo

今話題のe-bike、VANMOOFのブランドストアにて、  
アーティストMariya Suzukiの描く東京のまちを展示。



## daisy\* / Masato Inagaki at Shibuya Hikarie Creative Space 8/

デジタルを素材とした作品により人間があるべきリアルと  
バーチャルの混在した世界を模索したデジタルアートを展示。



## MULTI STANDARD at GALLERY WATER

未来の多様な暮らしに関するいくつかの可能性を、マテリアル  
やプロセス、コンテキストの読み直しを手掛かりに模索。



## MEGUMI FUKATSU at Louis Poulsen Tokyo Showroom

デンマークの照明ブランド「ルイスポールセン」にて、  
深津恵が、照明と香りが奏でる空間デザインを表現。



## Hiroko Otake at Salvatore Ferragamo GINZA FLAGSHIP

現代日本画家・大竹寛子が、フェラガモの優れたクラフトマン  
シップや豊かな自然への情熱にインスパイアされた作品を展示。



# OFFICIAL CONTENTS

オフィシャルコンテンツ

## NEW HOME OFFICE at WORLD Kita-Aoyama

ニューホームオフィス ワールド 北青山

1518, Vitra/ SEMPRE, Varier/Shinwa shop, Steelcase/WSI, emu, Muuto, Plug In Architects

様々な分野で仕事環境への大きな意識の変化があった今年、DESIGNART TOKYO 2020では「働き方の新境地」をコンセプトに、国内外屈指の家具メーカー6組によるホームオフィスの新たなスタイルを、インキュベーションスペースとして知られるワールド北青山ビルにて展示しました。会場構成を手掛けたのは、独自の世界観を磨き続ける注目の建築家、神谷修平氏。HOMEの原型の一つであるモンゴルの「ゲル」にインスピレーションを得たそのデザインは、メイン会場にふさわしい、アイコン的な発信力を持たりました。会場には、ホームオフィスに最適なAmazon Echoの展示や、オフィシャルe-バイクとして参加いただいた注目のe-バイクブランドVanMoofの展示および試乗、そしてパンデミックのなか行われた国際的なワークショップから生まれたソーシャルディスタンスを保つ家具が展示されました。



Muuto



steelcase / WSI



Vitra / SEMPRE



Plug In Architects



Exhibit design by Shuhei Kamiya



Sign designed by Artless

## OFFICIAL CONTENTS

オフィシャルコンテンツ

## DESIGNART GALLERY at OMOTESANDO HILLS Space O

デザイナー ガallery オモテサドウヒルズ スペースオー

鈴木康広, Batten and Kamp, drill/nottuInc., AaaMArchitects/ShuyanChan, BobPang, Kevin Siu, FIL, docomo/kakezan, ToyookaCraft x FlavienDelbergue, Stellar Works (new collection by nendo), 秋山亮太, DESIGN PIER (Pim Sudhikam, SOVET Italia, DAZINGFEELSGOOD, Wataru Sakuma Studio), NOSIGNER

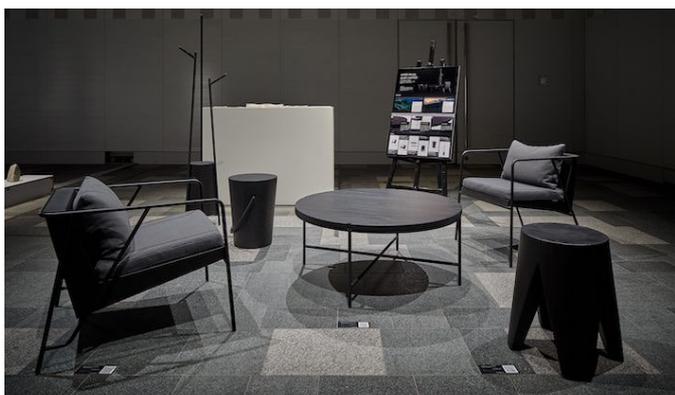
東京・表参道の中心にある表参道ヒルズでは、「境界線に風穴をあける」をテーマに、鈴木康広やnendoをはじめ、若手支援プログラム「UNDER 30」で選ばれた作品、国内外の新進気鋭のデザイナーやアーティスト達によるデザインとアートの境界を超える革新的な作品が展示されました。まさにデザインとアートの境界を超える作品や、見ごたえのある作品群は注目を集めました。



秋山亮太



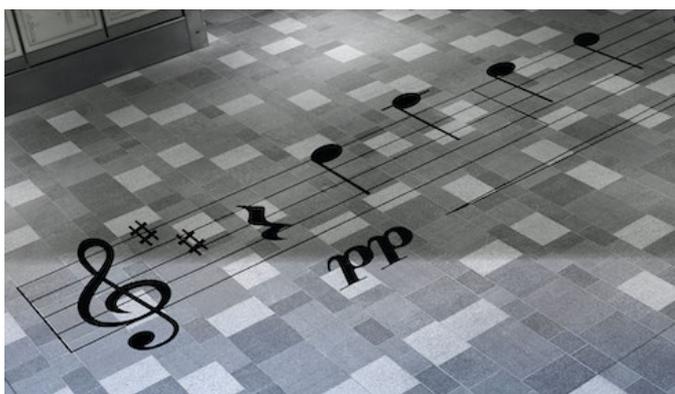
Stellar Works (new collection by nendo)



FIL

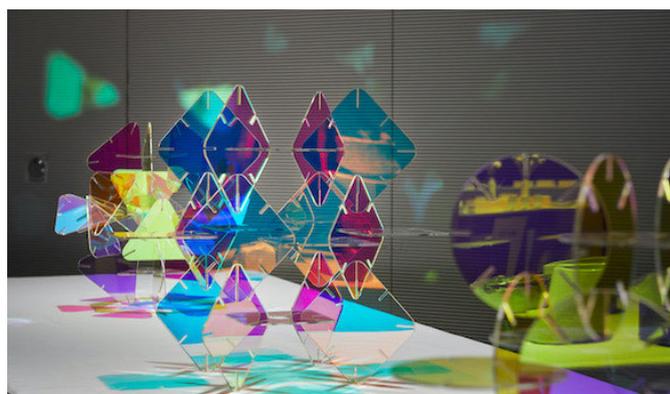


docomo / kakezan



NOSIGNER

photo:Yuichi Hisatsugu(CCDN)



DAZINGFEELSGOOD

# OFFICIAL CONTENTS

オフィシャルコンテンツ

## REBOOT at JASMACH AOYAMA

リブート ジャスマック青山

STUDIO PEPE, Giovanni Pellone Design, 9+1, YOY, aida, denis guidone x ARITA, Shunya Sugawara, TENOHA MILANO Connection

世界最大の家具見本市ミラノ・サローネ（ミラノデザインウィーク）が中止となった今年、DESIGNART TOKYO 2020では「デザイン&アートの文化を再起動」をコンセプトに、日本からイタリア、そして世界へ発信するための機会を創出すべく、REBOOT(再起動)と称する合同展示会を開催しました。まさにミラノサローネでの展示を予定していた作品を含め、あたらしい試みや実験的な作品なども多数展示され、それらはイタリアの建築デザイナー・アルドロッシ氏が設計したジャスマック青山の別世界のような空間で、さらにその存在感が高まって大きな一体感をもつ展示になりました。



STUDIO PEPE



aida



9+1



YOY



denis guidone x ARITA



JASMACH AOYAMA

# SALES RECORD

販売実績

## 総額 約1,100万円 (有効回答 23会場)

展示作品の販売も好調で、数万円から数百万円の規模でアート作品やデザインプロダクトの販売が奮っています。今年はWEBサイトの出展者一覧ページから直接、気に入った作品を購入できる導線を確認し、フィジカルな来場の際の購入に加え、オンライン上での購入の両方からの販売が可能となりました。海外からの出展作品のセールスも記録し、日本のデザイン・アートシーンが世界に台頭していく気運の高まりが表れています。

ギャラリーツアーでの購入の様子



WEB上の出展者ページに設置された購入ボタン



作品を購入する

\*販売については販売会社へお問い合わせください

TORY BURCH / RISA MURAKAMI  
at TORY BURCH GINZA



RYOTA AKIYAMA  
at Omotesando Hills B3F Space O



DESIGN PIER  
at Omotesando Hills B3F Space O





# EXHIBITOR

出展者

## Designer / Artist

9+1  
AaaM Architects  
aida  
AMANE  
Batten and Kamp  
daisy\* / Masato Inagaki  
DAZINGFEELSGOOD  
denis guidone  
Drapes / NORIKO HASHIDA  
FormSWISS  
Giovanni Pellone Design  
HAFT DESIGN / Daisuke Akiyama  
HAKUTEN CREATIVE/Ryukei Aoyagi  
HERE/M.KUROKAWA & DN  
Hiroko Otake  
JAMES KAORU BURY  
KINPEI  
knit all together / Motohiro Tanji  
M&T  
Mariya Suzuki  
MAZ / METERIALIZE PROJECT  
MEGUMI FUKATSU  
MetamorFood  
Miki Sato  
MULTISTANDARD  
Norihiko Terayama  
Nyan Co. / D  
OYANAGI X Keita Suzuki  
PAPER SKIN / Hiroki Furukawa  
PHILIPPE BAUDELOCQUE  
Pim Sudhikam  
Plug-in Architects, pia-lab  
RISA MURAKAMI  
Ronan & Erwan Bouroullec  
RYOTA AKIYAMA  
SEIKI DESIGN STUDIO / SEIKI ISHII  
Shizuka Tatsuno  
Shunya Sugawara  
Studio EJ  
STUDIO PEPE  
TANAKA  
TENOKA MILANO Connection  
Tomomi Maruyama with guest artists  
Toyooka Craft x Flavien Delbergue  
WATARU SAKUMA STUDIO  
Yasuhiro Suzuki  
YOY  
YU QI

## Brand / Company / Gallery

1518  
@aroma  
52 D.L. STORE  
A Lighthouse called Kanata  
ACTUS  
ANB Tokyo  
AREA  
Artek Tokyo  
AXIS Gallery  
B&B Italia  
bud brand  
bunkitsu  
CIBONE/HAY  
COMME des GARÇONS  
Courtyard HIROO  
Création Baumann  
DAIKANYAMA TSUTAYA BOOKS  
DAN NONG  
DECO DESIGN  
drill / nottuo Inc.  
DESIGN PIER  
emu  
FIL  
FLEXFORM  
Fondation d'entreprise Hermès  
FUJIFILM DESIGN  
g GIFT AND LIFESTYLE  
GALLERY WATER  
GOOD DESIGN Marunouchi  
h220430  
HOMECHEF KITCHEN SHOWROOM  
hotel koe tokyo  
ICEX/Embassy of Spain  
JAM HOME MADE  
JASMAC AOYAMA  
JIDA Design Museum  
KARAKURI powered by EPL inc.  
kasane  
kASHIYAMA DAIKANYAMA  
KINJO JAPAN / Coelacanth Shokudou LLC  
Knoll  
koyart  
LION RUGS  
Louis Poulsen  
Magis  
MANAKA  
MARUMASU  
Mori Art Museum  
Muuto  
NAGAE+  
NJK  
NORDISKA TYGER  
NOSIGNER  
Odakyu Hotel Century Southern Tower  
Omotosando Hills B3F Space O  
Paola Lenti  
PETIT BATEAU

Poltrona Frau  
propellaheart  
REAL Style AOYAMA  
RILNO TOKYO OFFICE / Showroom  
Rimadesio / Giuseppe Bavuso  
Ritzwell & Co.  
Roche Bobois  
ROLF BENZ  
Salvatore Ferragamo  
SANCAL  
SEIBU SHIBUYA  
sequence  
Shibuya Hikarie Creative Space 8/  
Shibuya PARCO  
Snow Peak  
SOVET Italia  
docomo / kakezan  
Steelcase / WSI  
Stellar Works / nendo  
THINK OF THINGS  
TOKYU PLAZA SHIBUYA  
TORY BURCH  
UNBUILT TAKEO KIKUCHI  
UNIQLO TOKYO  
VanMoof  
Varier  
Vitra / SEMPRE  
VOLVO STUDIO AOYAMA  
WORLD Kita-Aoyama  
Zhuhai Macau Design Centre

# OPENING CEREMONY

開会式

## DESIGNART TOKYO 2020 開幕

今年はメインエキシビションの一つNEW HOME OFFICE展が開催されたワールド北青山ビルで、メディアを中心とした約50人が参加し、オープニングセレモニーが行われました。代表の青木昭夫から今年のコロナ禍を乗り越えながら賛同してくれた出展者、メディアの方への感謝が述べられ、フィジカルとオンラインを組み合わせたミックススタイルでのべ100万人へのリーチをすることが宣言されました。また発起人のマークダイサムから欧米のイベントが中止や延期に追い込まれる中で日本から世界とつながりながら開催、発信することの意義が述べられました。またNEW HOME OFFICE展の空間構成を手掛けた神谷修平による斬新な設計をプレゼンテーション。そして、出展者であるMuuto、SEMPRE | Vitra、Steelcase | WSI、emu、1815、Varier、Shinwa shop、ソーシャルディスタンスをテーマに世界各国の学生やデザイナーと取り組んだPlug in Architectsによるベンチ、Amazon Echo、VanMoofなどのプレゼンテーションが繰り広げられ12日間開催の幕があがりました。



# RECEPTION PARTY

レセプションパーティー

DESIGNART TOKYO 2020 に出展し、作品を展示した sequence MIYASHITA PARK。今年は5階のレストランバー Dōngxi にて、2020年の開催の皮切りとなるレセプションパーティーを開催しました。今年の情勢下では、密を避けるため、参加者は発起人・出展者など、関係者のみに限定し、事前予約制にて行いました。当日は、老舗のシャンパーニュ・メゾンのペリエ ジュエが振る舞われ、参加者の方同士の交流を楽しめました。



# PECHAKUCHA NIGHT SPECIAL

ペチャクチャナイトスペシャル

20枚のスライドを1枚につき20秒ずつプレゼンテーションする東京発、世界1,000都市以上で開催されているイベントのDESIGNARTスペシャルバージョンを昨年に続いて開催。今年は展示会場のうちのひとつまたRECEPTION PARTYの会場となったsequence最上階の「SOAK」にて行いました。密を避けるため無観客で実施し、開催の様子を、sequence4Fのカフェスペースのモニターにて流しました。



# CLOSING PARTY

## クロージングパーティー

六本木のグランドハイアット東京で行われたクロージングパーティーは感染対策を考慮し、チャペルガーデンを併設した会場を舞台に約 200 名で行われました。

そこでは、「the A.R.T. foundation」ディレクターのジョニー・ウォーカー氏により設立された BACON PRIZE、TOKYO PRIZE の授賞式、そして DESIGNART TOKYO 2020 の UNDER 30、OVER 2020 の授賞式を行いました。BACON PRIZE は「国籍に関係なく、日本で作品を発表した、先進的で優れたアーティスト」を称え贈られるアワードで、今年は建築家の隈研吾が受賞。また、CLA（芸術振興市民の会）の法人化 10 周年を記念し創設された TOKYO PRIZE を国立新美術館館長の逢坂恵理子が受賞しました。

UNDER 30 に選ばれたなかから秋山亮太氏、古川礼規、M&T、OVER 2020 に選ばれた中から JASMAC AOYAMA、Bud brand が歓喜のスピーチ。舞踏家工藤丈輝のコンテンポラリーダンスも披露され、最後を締めくくりに相応しい夜になりました。



## DESIGNART CONFERENCE-BRIDGE-

デザイナート カンファレンス ーブリッジー

Creative for the future (クリエイティブ・フォー・ザ・フューチャー)  
クリエイティブで切り拓く未来への架け橋

今年のデザイナート カンファレンスブリッジも、芸術、デザイン、建築、テクノロジーといった、様々なジャンルの第一線で、世界中で活躍する登壇者が集結。全世界を襲ったコロナ禍により、経済を優先させてきた消費社会は大打撃を受け、生活様式や価値観の転換を迫られている今、議論すべき4つのテーマに対して、クリエイティブで切り開く未来への議論を行いました。今年はオンライン配信での実施となり、収録は、六本木ヒルズ森タワーのacademy hillsで行い、参加者にはオンライン配信のURLをお送りする、新しい形でのカンファレンスとなりました。

## 【ART AND PERFORMANCE / アート&amp; パフォーマンス】

「観る概念が変容するこれからの芸術」

宮本 亜門 (演出家)

片岡真実 (森美術館 館長)



## 【BEYOND DESIGN / ビヨンド・デザイン】

「今求められる物質的価値を超えたデザインとは」

ロナン・ブルレック (プロダクトデザイナー)

コンスタンス・ルビーニ (ホルダー・装飾芸術とデザイン美術館 館長)

藤本 壮介 (建築家)



## 【SUSTAINABILITY / サステナビリティ】

「私が考えるサステナビリティ」

妹島 和世 (建築家)

皆川 明 (デザイナー)



## 【THE FUTURE OF WORK / フューチャー・オブ・ワーク】

「働き方のポストニューノーマル」

落合 陽一 (メディアアーティスト)

遠山 正道 (株式会社スマイルズ 代表取締役社長)

主催：DESIGNART TOKYO実行委員会、  
アカデミーヒルズ

助成：在日フランス大使館/  
アンスティチュ・フランセ日本



## AWARD

受賞

## UNDER30

初年度より継続している支援プログラム「UNDER 30」。今年も発起人により選出された国内外の5組のアーティスト（Batten & Kamp、秋山亮太、古川礼規、Toyooka Craft x Flavien Delbergue、M&T）が、異なる分野の作品を披露し、その個性的な作品やアイデアに高い注目が集まりました。



Batten&amp;Kamp



RYOTA AKIYAMA



Toyooka Craft x Flavien Delbergue



Hiroki Furukawa



M&amp;T

## OVER2020

コロナ渦のなかでも前に進むきっかけとなるよう、今年新たに発足した支援プログラム「OVER 2020」に選出された3組も、REBOOT展の会場（ジャスマック青山）としての参加や、ミラノサローネに出展する予定だった作品のbud brandによる展示、そして売上を「新型コロナウイルス感染症拡大防止活動基金」に寄付するknit all togetherなど、今年の世界情勢の変化に好循環をもたらすきっかけとなるべく展示や作品となりました。



JASMAC AOYAMA



knit all together



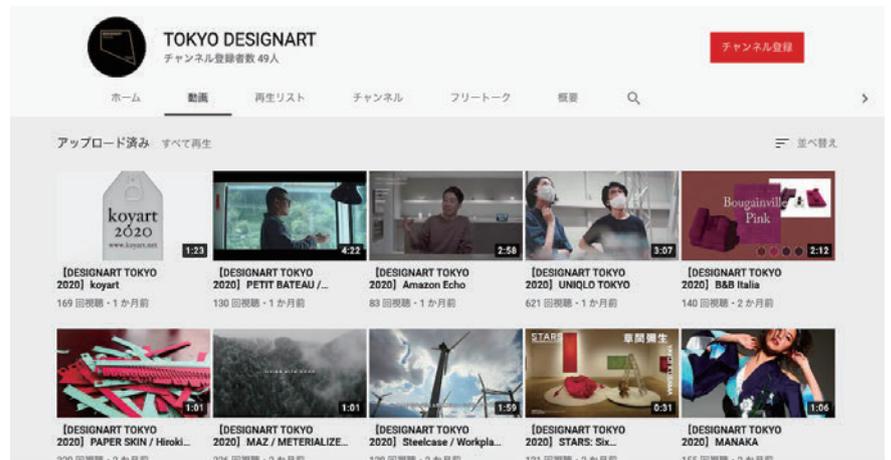
bud brand

# ONLINE CONTENTS

オンラインコンテンツ

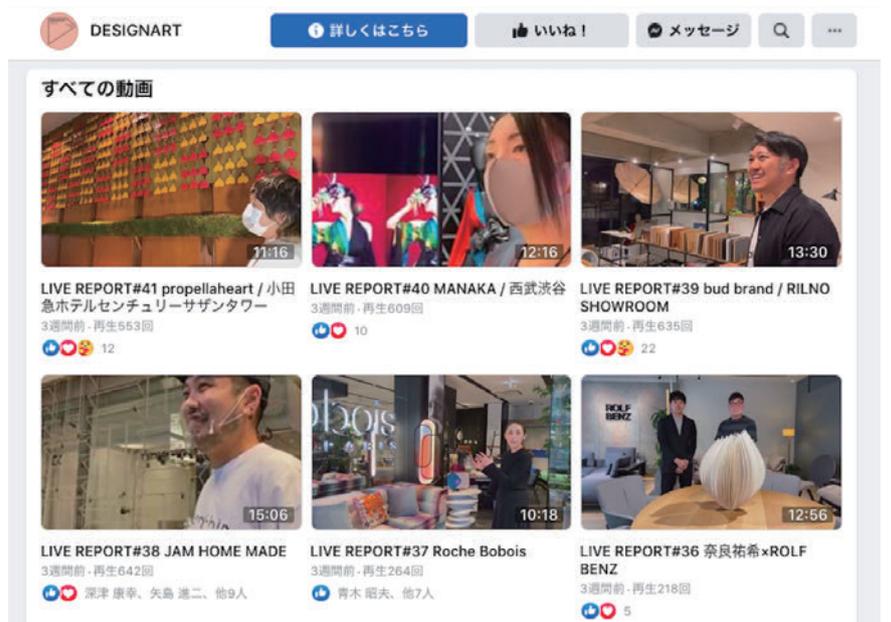
## プレゼンテーション動画

今年は、オンラインコンテンツ強化の一環として、初の試みであるプレゼンテーション動画を公開しました。各出展者から、ブランドや展示内容を説明する計40本のプレゼンテーション動画を、会期前にYouTubeに公開しました。視聴回数は合計で9,675を記録(8月31日～11月18日実績)し、イベントへの来場前に展示の見所をチェック、また展示に来場できない方々のためのコンテンツとして、多くの方に利用いただきました。



## Facebook LIVE REPORT

会期中に展示の紹介をFacebook上で生配信で行うLIVE REPORTも、4年目となる今年初めての実施となりました。DESIGNART発起人である青木が、複数の会場を訪れ、アーティスト・クリエイターに直接インタビューをしながら各作品を紹介することで、ガイドブックやWEBサイトの作品紹介では得られない濃いコンテンツとなり、視聴者のイベントや展示に対する期待感の醸成や、複数ある会場の中からどこに実際来場したいかといったプランの作成にも繋がるようなコンテンツとなりました。



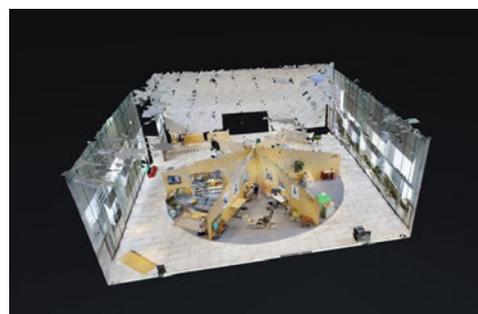
# ONLINE CONTENTS

オンラインコンテンツ

## ONLINE EXHIBITION powered by ARCHI HACHI

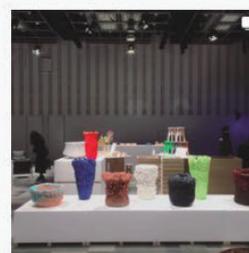
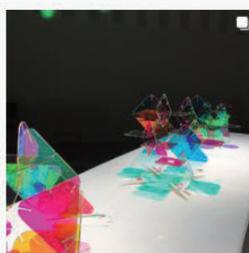
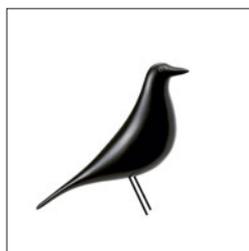
フィジカルな展示への来場が憚れる今年、来場ができない方々にも DESIGNART TOKYO 2020をお楽しみいただくため、WEB上で3Dの展示会場や作品を鑑賞できるオンライン展示を実施しました。ARCHI HACHIにご協力をいただき、13会場を撮影、DESIGNART WEBサイトに公開しました。

ARCHI  
A  
T  
C  
H



## BEST REPORT CHALLENGE

来場者が展示を楽しみ、自主的に発信し、またそこからオンライン上で多くの方がDESIGNART TOKYOを知り、興味を持っていただけるような来場者参加型のコンテンツ、ベストレポートチャレンジを実施しました。Moleskine / Amazon Echo / VANMOOF / Vitra 様にご協力をいただき、豪華景品をご用意。会場にて展示やイベントの様子をSNS上で投稿してくださった方々の中から、当選者を選出しました。ベストレポートの投稿はInstagram / Facebook / Twitterで530件以上を記録し、参加者によるイベントの拡散が実現しました。



# TOOL / CAMPAIGN

制作物 / キャンペーン

## 1.OFFICIAL GUIDEBOOK

全出展者情報や出展者インタビューなど117ページの充実した内容のオフィシャルガイドブックは、8,000部を展示会場を中心に配布。



## 2.OFFICIAL MAP

全展示会場を網羅したマップは、街頭配布も含め、10,000部を配布。



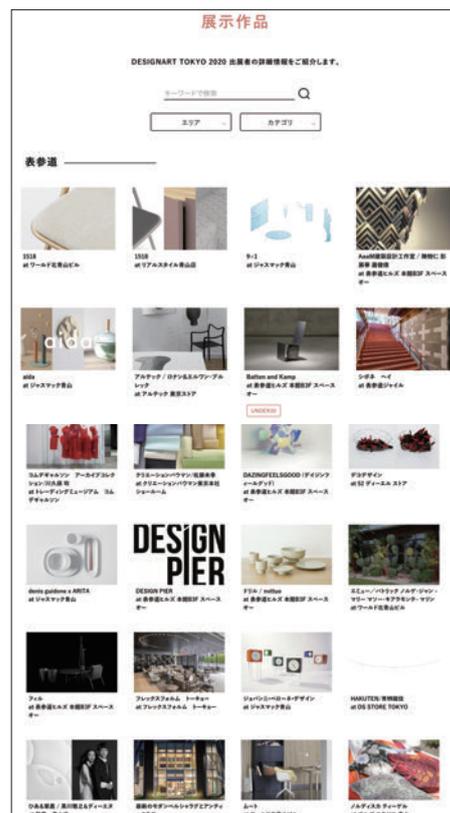
# TOOL / CAMPAIGN

制作物 / キャンペーン

## 3.OFFICIAL WEB SITE

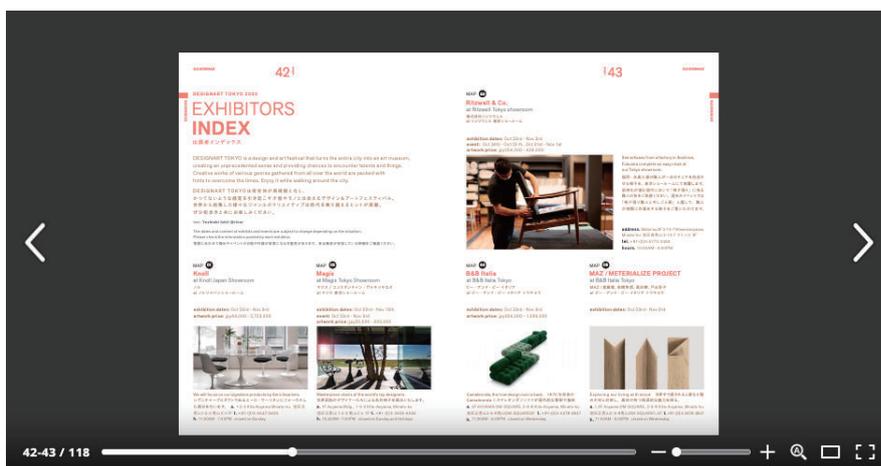
日本語・英語に対応し、世界へ発信するオフィシャルサイト。出展者情報、建築マップ、各アーティスト・ブランドプロフィール、各出展者のイベント情報などオフィシャルガイドブックに載せきれない情報を網羅。

- ・約182,875ページビュー
- ・約43,634ユニークユーザー  
(8月31日～10月18日実績)



## 4.DIGITAL GUIDEBOOK

例年、展示会場で配布が行われるオフィシャルガイドブック。今年はフィジカルな来場が困難な方々、またどこにいてもDESIGNARTの情報を目にしていただけるよう、オンラインカタログ共有ツールの issuu を使用し、デジタルガイドブックを公開しました。ビュー数は2000回以上を記録。より多くの方々にガイドブックを楽しんでいただくことが出来ました。



# TOOL / CAMPAIGN

制作物 / キャンペーン

## 5. INFORMATION CENTER

インフォメーションセンターをワールド北青山ビルに設置。  
オフィシャルガイドブックの配布、近隣の展示情報の案内などの展開をしました。



## 6. OFFICIAL GOODS

オフィシャルフラッグは、サインやディスプレイのプロ集団である光伸プランニングが制作。去年リニューアルしたりバーシブル仕様に。DESIGNARTのコンセプトである持続可能性を体現しています。展示会場のウィンドウやドアおよび壁面用のサインとして、DESIGNARTロゴのカッティングシートを中川ケミカルにて制作。街中を回遊しながら会場を巡る際の目印となっています。オフィシャルTシャツは、ロゴをアレンジ。ブラックベースにゴールドのDESIGNARTロゴを大きくあしらった、シンプルながらインパクトあるデザインに仕上がっています。



## 7. OFFICIAL E-BIKE

スマートでパワフルな乗り心地をスタイリッシュなデザインで実現するe-バイクブランド、VANMOOFが、今年のDESIGNART OFFICIAL TOOLの仲間に加わりました。ソーシャルディスタンスが新基準となった今、e-バイクを「健康的で、安全な移動手段」の選択肢の1つとして多くの方に体験していただくため、オフィシャル会場のワールド北青山にて試乗いただける機会を設けました。

VANMOOF





# PRESS

掲載実績

掲載数：約443媒体(記事)(新聞 / 雑誌 / WEB / ラジオ)

国内外メディアパートナー14媒体

DESIGNART TOKYO 2020は今年のパンデミックの世情を受け、国内外のメディアパートナーとも慎重に会期までの交流を進めてきましたが、あらたな海外メディアパートナーも増えるなど、イベントの開催について前向きな協力もあり、最終的には433媒体と、国内外の様々な媒体にて多数ご紹介いただくことが出来ました。参加クリエイター、ブランド、企業等の皆様とともに、「デザイン&アートの文化を再起動」をテーマにプレスリリースやSNS、様々なデジタルコンテンツなどを駆使し、デザインやアートの新作や展示の様子などクリエイティブ産業を前向きに活性化する発信をすることができました。国内メディアに関しては、ファッション・ライフスタイル・専門誌・インフルエンサー による投稿など、さらに今までより幅広いジャンルの掲載が見られました。また、時代的に主にオンラインメディアでの露出が前年に比べ多くを占めました。

例：

- The Artling
- designboom
- World Architecture
- TECTURE MAG
- The japan times
- artprice
- MERCI MEDIA
- Supoon&Tamago
- J-WAVE
- ELLE DECOR
- pen
- Casa BRUTUS
- WWD JAPAN
- Fashionsnap.com
- 商店建築
- 六本木未来会議
- 美術手帖
- AXIS web magazine
- TOKYO ART BEAT
- Numero
- Precious
- VOGUE JAPAN

and more.....

J-WAVE 81.3FM

Spoon & Tamago

ELLE DECOR

I'm home.

design anthology

World Architecture Community

商店建築

FASHIONSNAP.COM

de zeen



designboom®

# PRESS

掲載実績

## WEB 媒体

### TECTURE MAG



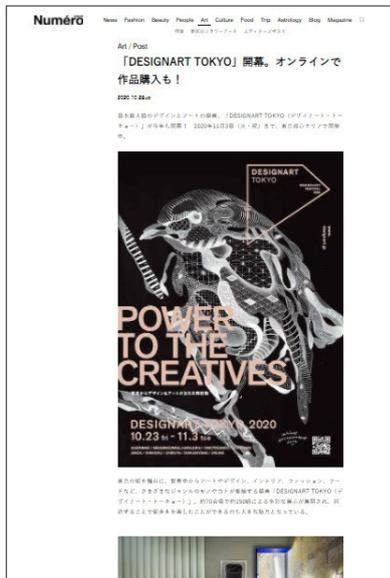
### ELLE DECOR



### Precious.jp



### Numero TOKYO



### VOGUE Japan



### Forbes JAPAN



# PRESS

掲載実績

## International PR

海外メディアへのPRは、特にヨーロッパのパンデミックの状況を鑑み、夏まではアプローチを慎重に行いました。本来であれば取材の為の来日なども予定していましたが、今年はそのようなことが難しい状況にありながらも、オンラインにてコミュニケーションを行い、メディアパートナーを中心に各メディアによる記事掲載を得ることが出来ました。

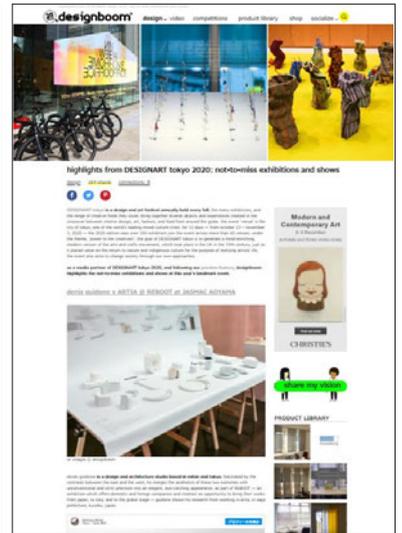
## メディア掲載総評

dezeen, designboom, The JapanTimes, design anthology, World Architecture等、著名なグローバル WEBメディアおよびSNSに掲載されると共に、個人で活動するライターやインフルエンサーによるSNSなどからの掲載も増え、より多様なメディアからクオリティの高い情報が発信されました。

### design antho/gy



### designboom



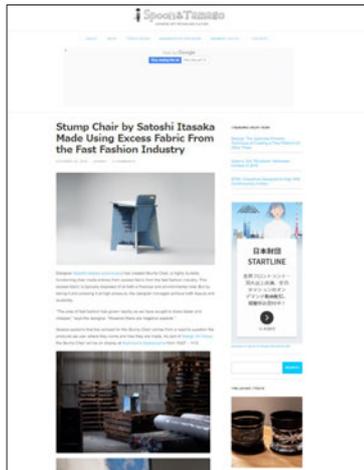
### World Architecture



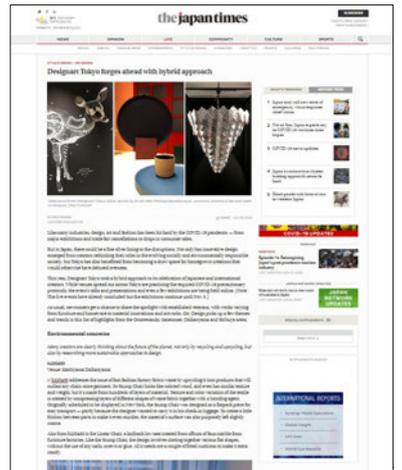
### Wonder



### Spoon&Tamago



### the japan times



# PRESS

掲載実績

## Facebook

- ・フィード  
247投稿、202,580リーチ
- ・Facebook LIVE REPORT  
41投稿、106,928リーチ



## Instagram

- ・フィード  
171投稿、8,037いいね
- ・ストーリーズ  
153投稿、61,252ビュー  
フォロワー数は3,500→5,000超へ



## Twitter

146投稿、181,902インプレッション





# CREDIT

クレジット

## ORGANIZER 主催

DESIGNART COMMITTEE  
デザイナート実行委員会

## SPONSOR 協賛

Perrier-Jouët  
株式会社ユニクロ  
Amazon  
VanMoof  
株式会社 NTTドコモ

## COOPERATION 協力

株式会社 光伸ブランニング  
株式会社 中川ケミカル  
日本仕事百貨  
株式会社ワールド  
株式会社 脇プロセス  
株式会社ワールドプロダクションパートナーズ  
株式会社ワールドスペースソリューションズ  
Sequence | MIYASHIA PARK  
UNBUILT TAKEO KIKUCHI DDD HOTEL  
Moleskine  
ARCHI HACHI Co., Ltd.

## MEDIA PARTNER メディアパートナー

Artprice.com  
design anthology  
designboom  
dezeen  
ELLE DECOR  
FASHIONSAP.COM  
I'm home.  
Merci Magazine  
SHIFT  
SHOTENKENCHIKU  
商店建築  
Spoon & Tamago  
The Artling  
Time Out Tokyo  
タイムアウト東京  
World Architecture

## SUPPORTING MEDIA 後援

J-WAVE 81.3 FM

## FOUNDERS 発起人

Akio Aoki MIRU DESIGN  
Shun Kawakami (artless Inc.)  
Mark Dytham (Klein Dytham architecture)  
Astrid Klein (Klein Dytham architecture)  
Hiroshi Koike (NON-GRID/IMG SRC)  
Okisato Nagata (TIMELESS)

## DESIGNART COMMITTEE

### DESIGNART実行委員会

Creative Director  
Akio Aoki

Yoko Yamazaki (Knot Japan)  
Yuko Miyazaki (MIRU DESIGN)  
Yasuyuki Fukatsu (know Inc.)  
Takashi Ono  
Mari Kato  
Yumiko Fujiki  
Megumi Okazaki  
Yoko Tamura

## DESIGNART MEMBERS

### デザイナートメンバー

Art Director  
Shun Kawakami (artless Inc.)  
Designer  
Kanako Ueno (artless Inc.)  
Designer  
Yasuyuki Fukuoka (LABORATORY inc.)  
Designer  
Ryohei Sato (LABORATORY inc.)  
Web Creative Director  
Hiroshi Koike (NON-GRID, IMG SRC)  
Web Producer  
Takuya Nishi (NON-GRID)  
Assistant Director  
Ikuho Yamana (NON-GRID, IMG SRC)  
Designer & Programmer  
Junichi Okamoto (jojodesign)  
Designer  
Yoshiaki Onta (unten)  
Programmer  
Shuhei Yamamoto (QA Tech)

Yukinari Hisayama (Klein Dytham architecture)  
Yuko Yoshikawa (Klein Dytham architecture)

## PRESS プレス

Hitomi Kodaka (Rehearsal)

## OFFICIAL BOOKLET

### オフィシャルブックレット

river  
Toshiaki Ishii  
Masato Warita

## PHOTOGRAPHER

### フォトグラファー

Nacása & Partners

## TRANSLATOR 翻訳

### Fraze Craze Inc.

Haruki Makio  
Mizuho Tamagawa  
Lisa Hosokawa Garber

## ILLUSTRATOR

### イラストレーター

Hama-House

## SUPPORT MEMBERS

### サポートメンバー

Gwenael Nicolas  
Jungo Kanayama  
Masaki Yokokawa  
Masamichi Toyama  
Masatoshi Kumagai  
Mizuyo Yoshida  
Tatsuro Sato  
Yoshiko Ikoma

## SPECIAL THANKS

Ai Yoshida

## EVERLASTING MEMBER

Dai Takeuchi